

第189回研究科委員会・第291回教員会議 議事要録

日時：令和元年9月18日(水) 13:30～16:25

場所：後援募金記念棟 会議室1-2

議題

研究科委員会

[審議事項]

1. 教務委員会

(1) 令和元年9月修了判定について

回収資料に基づき、2名の大学院生に修士号を授与することが提案され、了承された。資料に記載された7名の大学院生のうち、2名は修士号を取得し修了、1名は在学期間満了で退学となり、4名は修了を延期する。

(2) 博士論文学位審査について(投票)

回収資料に基づき、単位取得後退学した大学院生に対する学位審査を行なった。指導教員より研究の概要が紹介された。投票が行なわれ、博士号を授与することが決定された。

2. その他

学長選考意向聴取委員会委員より、学長選考が開始され、質問会や意向投票などのスケジュールが職員専用掲示板等に掲出されることがアナウンスされた。

共生システム理工学専攻会議

[報告事項]

1. 学生生活委員会

(1) 入学金徴収猶予者の納入結果について

全員が期限までに納入したことが報告された。

(2) 9月修了生の表彰について

該当者無しとしたことが報告された。

教員会議

[審議事項]

1. 教務委員会

(1) 令和元年9月卒業判定について

回収資料に基づき卒業判定を行い、6名の卒業が決定された。

(2) 2019年度非常勤講師計画について

資料1に基づき説明され、了承された。

(3) 新カリキュラムの研究室配属方法について

資料2に基づき研究室配属方法(案)が説明された。A案・C案の2案について丁寧に説明され、質疑応答を行なった。転コースのルールについて質問があった。コースは履修モデル的なものであり教員はコースに所属しているものではない、コースによって状況は大きく異なる、複数のコースの学修領域にまたがる研究を行なっている教員も少なくない、面談不成立は乱用されないか、コース担当教員以外の研究室を志望できるのは成績優秀者だけに限る必要は無い、など、様々な意見が出された。

11月には現1年生に研究室配属方法を説明するため、10月中に決定する必要があることが説明された。意見や提案は9月25日までに教務委員長にメール等で提出することが要請された。

2. 入学試験委員会

(1) A O入試の面接方式の変更について

資料が投影され、A O入試の面接方式を変更し、面接員の総数を削減することが提案され、了承された。近日中に委嘱状を配付することがアナウンスされた。基礎学力が伴わない学生がA O入試で合格となるケースがあるため合否判定方法の改善が必要との発言があった。

3. 学生生活委員会

(1) 第55回福大祭に伴う休講措置について

資料3に基づき、10月30日から11月1日を休講とすることが説明され、了承された。

[報告事項]

1. 教務委員会

(1) 非正規生(科目等履修生)の受け入れについて

資料4に基づき科目等履修生の受入が報告された。

2. 学生生活委員会

(1) 入学料徴収猶予者の納入結果について

全員が期限までに納入したことが報告された。

(2) 9月卒業生の表彰について

該当者無しとしたことが報告された。

3. 奨学寄附金等の受入れについて

資料が投影され、奨学寄附金5件の受入が報告された。

4. その他

入試広報委員より、学類ホームページの更新と研究室表示の変更のために情報収集をしていることが報告された。

教務委員長より、シラバスの修正を期間内(9月20日17時まで)に行なうよう依頼があった。

教育研究評議会

第323回(9月3日開催)報告

[審議事項]

(1) 学内規則等の制定について(内部質保証関連)

内部質保証のために学内規則等を改正することとなった。学類教員の意見の聴取が求められていたが、特段の意見はなかった。

(2) 2021年度入試における全学入試協力体制について

全学入試協力体制について、資料に基づき説明された。調整委員に関する記載に確認すべき箇所があるとの指摘があった。学類教員の意見の聴取が求められていたが、特段の意見はなかった。

[報告事項]

(1) 大学等における修学の支援に関する法律(機関要件)対応に伴う役員体制の変更について

法改正に伴い学外理事を増やす必要があり、役員体制を変更する。

(2) 教員の国際交流センターへの移籍について

経済経営学類から国際交流センターへ教員が移籍した。

(3) 就業規則の一部改正について

職場代表者から特段の意見はなく、改正が行なわれた。

- (4) 国見町と福島大学農学群食農学類との連携協定に関する基本協定書について協定書が締結された。
- (5) 福島大学の新教育制度 2 0 1 9 について一部改定が行なわれ、最終版が完成した。
- (6) 2 0 1 9 全学 F D 研究会について F D 研究会の開催が決まり、日程がアナウンスされた。
- (7) 令和 2 年度概算要求額の伝達等について文部科学省からあった伝達額などについて報告された。